

# Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 14 日(日)

試合時間：10：40～ CC：佐藤 安里紗 FU：森田 将史 SU：比嘉 涼太

|        |         |    |       |    |         |        |
|--------|---------|----|-------|----|---------|--------|
| 鹿屋体育大学 | ●<br>79 | 13 | —1st— | 27 | ○<br>81 | 東海大学九州 |
|        |         | 15 | —2nd— | 19 |         |        |
|        |         | 30 | —3rd— | 17 |         |        |
|        |         | 21 | —4th— | 18 |         |        |

## 第 1 ピリオド

開始、東海大ボールから始まる。先制したのは東海大#0岩崎。しかし、すぐさま鹿体大#23大底がバスケットカウントを決める。東海大は早い展開から#0岩崎、#6山下の3Pシュートで点差を広げる。対して、鹿体大は#0時長の3Pシュート、#15福山がバスケットカウントを決め、点差を縮めたが、東海大#6山下、#28脇山を中心に攻めリードを許さない。果敢に攻める鹿体大だが中々シュートが決まらず得点は伸びない。終盤、東海大#6山下の3Pシュートが決まり13-27で東海大のリードで第1ピリオド終了。

## 第 2 ピリオド

流れを変えたい鹿体大だが、東海大#6山下の3Pシュートが決まり、点差は17点。リードを許したくない鹿体大はプレッシャーをかけ、東海大のミスを誘い得点を許さない。思うようにいかない東海大は残り6:27でタイムアウトを請求。タイムアウト後、東海大は#8金子のアシストにより#18松岡がシュートを決める。鹿体大#15福山、#3大串、#24田村の連続得点により徐々に点数を縮めるが東海大は#6山下を中心に得点を決めペースを渡さない。両チームとも激しい攻防を繰り広げ28-46で第2ピリオド終了。

## 第 3 ピリオド

前半の流れを変えたい鹿体大。堅いディフェンスにより東海大の攻撃を許さない。そして鹿体大エース#0時長の3Pシュートにより勢いづき、#15福山のシュートから流れが変わった鹿体大。中盤、鹿体大#34志鷹のバスケットカウントと連続スティールの好プレーにより、点差を9点まで詰め、#0時長のリバウンドシュートが決まり、欠かさず東海大はタイムアウトを請求。タイムアウト後、東海大は落ち着きを取り戻し着々と点を取るが、鹿体大も負けじと点数を取る。58-63で第3ピリオド終了

## 第 4 ピリオド

このままの流れで行きたい鹿体大だが、東海大はインサイドプレーで着実に得点を決める。逆転を許さない東海大は堅いディフェンスでミスを誘い、#0岩崎のアシストで#18松岡、#8金子の3Pシュートで点差を広げる。流れを変えるため鹿体大は残り4:24でタイムアウトを請求。しかし流れは変わらず東海大。鹿体大は#5島川、#3大串のシュートが決まるが、#0時長のシュートが中々決まらず点が伸びない。残り8:6、東海大がタイムアウトを請求。タイムアウト後、鹿体大は猛追を仕掛けるが惜しくも力及ばず79-81で東海大が勝利を収めた。